



KANAGAWA

がんから会社を守るセミナー

神奈川県／三井住友海上あいおい生命 共同開催

～治療と仕事の両立支援について考える～

神奈川県では年間約6万人が新たにがんにかかっており、そのうち4人に1人が「働く世代」と言われています。そして、がんにかかると治療をするために仕事を長期休職または退職を余儀なくされる方が多いのが現実です。

「がん対策基本法」では、経営者はがん患者（従業員）の雇用の継続に配慮するよう、国や地方公共団体のがん対策に協力するようにと定められており、従業員が安心して働くためにも、職場の環境整備と社内制度を整え、治療と仕事の両立を目指すことは企業経営上の重要な課題となっています。

会社を守るため、大切な従業員を守るために、ぜひこの機会に「企業ができるがん対策」と「治療と仕事の両立」について学んでみませんか。

開催日時

令和6年2月22日（木）15時00分～16時30分

対象者

神奈川県内の経営者さま・人事担当者さま

開催方法

オンライン（Zoom）

定員

500名（先着）

参加費
無料

第1部

神奈川県共催パート

① 神奈川県の就労支援の取組み ～かながわ治療と仕事の両立推進企業を募集しています！～

講師：神奈川県保健医療部がん・疾病対策課 白沢 薫 氏

② がんサバイバーの産業医が伝える ～企業にサポートしてほしいガン治療～

講師：株式会社OHコンシエルジュ 東川 麻子 氏

第2部

経験者が語る「早期発見の大切さ」

講師：三井住友海上あいおい生命

デジタルイノベーション部 ヘルスケア推進G 鬼頭 哲也 氏

お申し込み方法

以下の二次元コード または URLをお読み取りいただき、必要事項を入力の上、お申込みください。

お申し込みフォームは
こちら

<https://forms.office.com/r/719DpBNtnk>



<当日Zoom番号>

● ミーティングID：933 2789 5766

● パスコード：1234

受講後アンケートにご協力ください

以下の二次元コード または URLをお読み取りいただき、必要事項を入力の上、アンケートにご協力ください。

受講後アンケート
フォームはこちら

<https://forms.office.com/r/6qppkAZWCZ>



神奈川県両立支援の取り組み

神奈川県では、がん治療が必要になった従業員が働きながら治療を続けられるように、治療と仕事の両立に資する休暇制度や勤務制度を整備している企業を「かながわ治療と仕事の両立推進企業」として認定しています。ぜひご応募ください。



神奈川県HP



<講師情報>

●東川 麻子 氏

1998年 信州大学医学部卒

2004年 千葉大学院大学医学部 環境労働衛生学 博士課程修了

総合臨床研修、製鉄所専属産業医の後、企業外労働衛生機関にて産業医活動を行い、

2011年 株式会社OHコンシェルジュ設立、同代表取締役 現在に至る。

【資格】

- ・医師 ・労働衛生コンサルタント（保健衛生）
- ・日本産業衛生学会専門医・指導医 ・社会医学系専門医・指導医

第15回 土谷健三郎記念 産業医学推進賞受賞

令和3年度 中央労働災害防止協会 緑十字（労働衛生）受賞



過去セミナーにご参加いただいた企業さまのお声

- ・ 予防や対策のその先にある、万が一罹患された後のフォローまで考えられていて素晴らしいと思った。一人でも多くの方に発信していきたいと感じました。
- ・ 仕事と治療の両立は難しいのが現状だが、企業の理解ひとつで柔軟な対応ができるような社会がより実現すればいいなと思いました。
- ・ がんは早期発見、早期治療が重要であると改めて認識できました。誰でもかかる可能性があるものだからこそ、自分だけでなく、家族なども含め理解をより深めていきたいと思いました。
- ・ 仕事と治療の両立推進の存在や取組、支援が有る事がわかって有意義でした。
- ・ がん罹患者が働きやすい職場作りが出来るように体制が整えられるよう、次回機会があったら、実際そのようなサポート体制が出来ている会社の話が参考に聞けたらと良いと思います。

お申込み

MS&AD 三井住友海上あいおい生命 神奈川営業部

お問合せ

ご質問・お問合せについては、担当代理店までご連絡願います。